

2025年2月3日

井出留美様

立命館大学食マネジメント学会

参加者アンケート

【質問を含む回答】

1. この度は講演いただきありがとうございました。食品ロスについて、まだまだ知らないことがいっぱいありとても勉強になりました。日本の生ごみ焼却処理や焼却場の多さについての話は衝撃的で、帰ってからすぐ家族にも話しました。これからも、学位に甘んじず謙虚な姿勢で学び続けたいと改めて思いました。食品ロス削減のための家庭内のナッジについて、どのようなアイデアがあるか伺いたかったのですが用事があり途中退出してしまいました。また機会があればお話を伺いたいと思っています。
2. フードロスについてとても分かりやすく知ることができ、より興味を持ってました。IT業界に進むのですが、ITの力でどのようにフードロスが解決できるのか考えをお聞きしたいです。

【感想】

3. 本日は講演ありがとうございました。ゼミで食品ロスのテーマについて少し調べたところだったので、興味があって申し込みました。日本と世界の具体的な取組事例が沢山紹介されていてとても勉強になりました。特に印象的だったのは、韓国の事例です。日本も韓国のように、なにかしら義務化するなり、生ゴミを分別する仕組みを取り入れるなど、抜本的な政策を行うべきだと感じました。日本でのフードロスが減らない大きな理由のひとつに法が厳しいことがあると思います。衛生がしっかりしている日本ですが、賞味期限が一日でも過ぎたら売れない、軽量が合わなかったら廃棄する決まりがあるなど、厳しすぎると思います。具体例としてよく飲食店やコンビニ等バイト先で売れ残った食品を、持ち帰るという行為をよく聞きます。個人的にはロス削減に直結するので良いと思いますが、法律が許さないため、廃棄または黙認になることが多いと思います。（私も過去に務めていた飲食店で、残ったご飯を釜ごと生ゴミ入れに捨てていたことを覚えています、私ではないですが）まずは法整備が必要だと強く感じました。
4. 食品ロスに削減に向けて様々なワークショップを計画している身として、食品ロスについてある程度の知識は持っていると感じていました。しかし、今回の講演を

拝聴し、食品ロスと一言でいっても様々な面からのアプローチがあることや経済問題や焼却にも関連があることがわかり、新たな視点を得ることができました。 ナッジの手法が大変興味深かったので、自分で調べて今後の食品ロス削減に向けた取り組みに活かしていこうと思います。 もし機会がございましたらまたよろしく願いいたします。

5. とても素敵なお話をありがとうございました！ 私は目をつけるべき **reduce** よりもリサイクルに目をつけていました。今回の公演で、正しい方向に目を向けるように意識が変わったのでとても助かりました。無駄をどうにかするのではなく、そもそも無駄になるものを作らない。ことが大事なんだなと思いました。自分一人では何も変わらないと思って行動しないよりも、自分一人でもいから意識を変えていったほうがいいのだと思いました。
6. 貴重なお話を頂きありがとうございました。私はもともと食品ロス関係のことに興味があって食マネジメント学部を選んだのですが、1回生の間は詳しく学ぶ事ができなかったため、今回の講演はとても興味深くてもっと詳しく知って自分に来る事を探して実践していきたいと思いました。また、命は明日終わるかもしれない、だからやれるうちにやっておこう、という言葉にとっても感銘を受けました。
7. 冒頭からなぜ今のようなキャリアを築いてきたのか、といったことを丁寧にお話頂いたので、学生にとってとても刺激的な機会になったと思います。 また、食品ロスについての学びも大きかったです。京都市が先進的にデータを集めてきたことを再認識しました。ありがとうございました。
8. ご講演いただきありがとうございました。数値を使った説明でわかりやすかったです。また、日本のゴミの焼却率が1番大きいことに驚きました。賞味期限や食べ残しをしないようにするなど、個人にできることを実践していきたいです。
9. 日頃から食品ロスに関心があり、このイベントに参加しましたが、食品ロスや環境問題に対する新たな学びが多い上、井出様の経験をお話しいただけてとても興味深かったです。ありがとうございました。
10. 井出様の様々なご経験をされたうえで、活動してらっしゃることや、一つひとつの言葉がどれも胸に響くもので、大変有意義な時間でした。ありがとうございました。